

平成 19 年 1 月 26 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区六本木一丁目 10 番 6 号

ニューシティ・レジデンス投資法人
代表者名

執行役員 藤 田 哲 也
(コード番号：8965)

投資信託委託業者名

シービーアールイー・レジデンシャル・マネジメント株式会社
代表者名
代表取締役社長 藤 田 哲 也
問合せ先
企画総務部担当取締役 田 尻 正明
TEL. 03-6229-3860(代表)

投資信託委託業者における組織変更に関するお知らせ

ニューシティ・レジデンス投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託する投資信託委託業者であるシービーアールイー・レジデンシャル・マネジメント株式会社（以下「資産運用会社」といいます。）は、本日開催の取締役会において社内組織の改編と担当業務の一部変更を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、かかる改編及び一部変更は、平成 19 年 2 月 1 日より実施されます。

記

1. 組織改編と担当業務の一部変更の目的及び内容

(1) 組織改編の目的

資産運用会社の運用資産の拡大に伴い、組織体制の強化と業務の効率化を目的として、組織の改編と担当業務の一部見直しを実施することといたしました。従来の投資アセットマネジメント部、ファイナンス部、企画総務部をそれぞれ投資アセットマネジメント本部、ファイナンス本部、企画総務本部に改編し、従来は各部の担当セクションが遂行していた業務を原則として新設する部単位で遂行することにより、組織体制の強化と責任の明確化を図ります。

(2) 組織改編後における各本部の担当業務

組織改編後における各本部の担当業務の主な内容は以下の通りです。

① 投資アセットマネジメント本部

・ IR・リサーチ部

投資アセットマネジメント本部に新設する IR・リサーチ部では、従来、投資アセットマネジメント部リサーチ担当が管掌していた業務を概ね承継し、かつ新たに IR (インベスターリレーションズ) 業務及び広報業務を担当することにより、IR・広報機能の強化及び投資家や外部報道機関等に対する窓口の明確化を図ります。

・ アクイジション部

従来の投資アセットマネジメント部アクイジション担当が管掌していた業務を概ね承継しつつ、それに加え、本投資法人の資産運用のための個別不動産その他資産に係る基本的な投資方針・基準に関する事項、投資スキーム及び投資手法に関する事項を担当することにより、投資アセットマネジメント本部内における不動産取得機能の強化を図ります。

・ アセットマネジメント部

従来の投資アセットマネジメント部アセットマネジメント担当が管掌していた業務を概ね承継することに加え、本投資法人の資産運用計画その他運用方針及び計画に関する事項も担当することにより、投資アセットマネジメント本部内における運用資産の維持管理機能の強化を図ります。

・ 業務企画部

従来の投資アセットマネジメント部情報企画担当が管掌していた業務を承継しつつ、本投資法人の資産の売買、賃貸、管理その他の運用等に係る諸記録の保管に関する事項を従来のアセットマネジメント担当より移管し担当するほか、新たに運用資産の性能・品質の基準に関する事項、及び投資アセットマネジメント本部内のコンプライアンス・リスク管理に関する事項を担当し、当本部における業務の統括機能及びクオリティ・コントロール機能の強化を図ります。

② ファイナンス本部

・ 財務部、経理部

従来のファイナンス部財務担当、会計経理担当が管掌していた業務をそれぞれ財務部、経理部にて担当するほか、財務部にてファイナンス本部内のコンプライアンス・リスク管理に関する事項を担当します。

③ 企画総務本部

・ 企画部、総務部

従来、企画総務部が管掌していた業務を企画部、総務部にて分担して担当します。企画部は従来の企画総務部内における当社の経営全般についての企画・立案、諸官庁との渉外事項、情報適時開示に関する事項、広告・宣伝に関する事項等に加え、新たに投資法人の制度・法令等の調査・研究に関する事項及び本資産運用委託契約の締結・変更又は解除に関する事項を担当します。また、総務部は従来の企画総務部内における総務・人事・経理に関する事項等に加え、諸規程の制定・改廃及び企画総務本部内のコンプライアンス・リスク管理に関する事項を担当します。

2. 新組織図

別紙をご参照下さい。

以 上

- * 本資料の配布先 : 兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス <http://www.ncrinv.co.jp>

(別紙)

シービーアールイー・レジデンシャル・マネジメント株式会社の新組織図

